

第2回臨時会

議長に川越桂路氏、副議長に三反園輝男氏を選出

第2回定例会

新型コロナウイルス感染症対策および原油価格・物価高騰対策 関連経費を含む一般会計補正予算等を可決



初心者フィッシングスクール（鴨池海づり公園）

目次

個人質疑から	2～3面
可決された意見書の要旨	3面
委員会から	4面
クローズアップ	4面
議案等に対する各会派等の表決態度	5面
新たな市議会の構成	6面

市議会だよりに関する意見募集

○市議会だよりに関する市民の皆さまのご意見を募集します。

○パソコン、スマートフォン等の方は、市議会ホームページか右記の送信フォーム（二次元コード）、メール（seimuchousa@city.kagoshima.lg.jp）でお寄せください。



送信フォーム

○郵送の方は、〒892-8677 山下町11-1 政務調査課宛にお寄せください。

編集・発行／鹿児島市議会

☎099-224-1111(市役所代表)

☎099-216-1454(政務調査課直通)

<鹿児島市議会ホームページアドレス>

http://www.city.kagoshima.lg.jp/gikai/index.html

令和4年第2回臨時会は、5月19日に開かれ、特別委員会の中間報告、正副議長の選出、常任委員会等の委員の選任等を行ったほか、新型コロナウイルス感染症対策に係る一般会計補正予算など議案7件を議決しました。

令和4年第2回定例会は、6月8日から6月24日までの17日間にわたって開かれ、同感染症対策および原油価格・物価高騰対策に要する経費を含む一般会計補正予算など議案21件を議決したほか、意見書案1件を可決しました。

【議決された主な議案の要旨】

〔第2回臨時会〕

▼令和4年度鹿児島市一般会計補正予算（第1号）

◎主な内容

・子育て世帯生活支援特別給付金支給事業

▼監査委員の選任について同意を求める件（2件）

・大森 忍氏 ・志摩れい子氏

〔第2回定例会〕

▼専決処分の承認を求める件（令和4年度鹿児島市一般会計補正予算（第2号））

◎主な内容

・鹿児島県（鹿児島市・鹿児島郡） 議会議員に欠員が生じたことに伴う補欠選挙の執行

▼令和4年度鹿児島市一般会計補正予算（第3号）

◎主な内容

・公共交通不便地対策事業

・新型コロナウイルスワクチン接種事業

・物価高騰に係る学校給食費支援補助金

▼令和4年度鹿児島市一般会計補正予算（第4号）

◎主な内容

・保育所等給食費支援補助金

▼タブレット端末購入の件

・小学校、中学校および高等学校用のタブレット端末

▼教育委員会委員の任命について同意を求める件

・前田圭子氏

▼公平委員会委員の選任について同意を求める件

・喜入拓司氏

▼固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件

・池谷金年氏

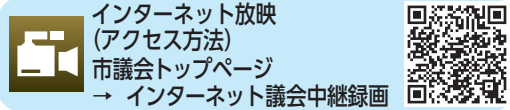
個人質疑から

第2回定例会では13人の議員が個人質疑を行いました。その中から一部を紹介し
ます。

質疑者は次のとおりです。

- | | | |
|----------------|------------------|-------------------|
| 西洋介議員(自民党市議団) | 小川みさ子議員(無所属) | 崎元ひろのり議員(公明党) |
| まつお晴代議員(社民立憲) | 大園たつや議員(日本共産党) | のぐち英一郎議員(にじとみどり) |
| 片平孝市議員(市民連合) | 中元かつあき議員(自民党市議団) | 園山えり議員(日本共産党) |
| 小森のぶたか議員(公明党) | たてやま清隆議員(日本共産党) | 奥山よしじろう議員(自民党市議団) |
| 大園盛仁議員(にじとみどり) | | |

(掲載記事は質疑順ではありません。)



危機管理

桜島火山防災研究所設置検討

問 桜島火山防災研究所の設置を見送った検討経緯は。また、今後、専門的研究の推進体制をどのように構築するのか。引き続き同研究所の設置を検討すべきと考え
るが見解は。

答 大規模噴火は広域にわたり影響を及ぼすことが想定されるため、広域的対応との調整が必要と考え、県や関係市に提案し、令和4年度から県が事務局である桜島火山防災協議会において、噴火シナリオの見直しや避難計画の検討などに取り組みこととされた。桜島の火山防災を専門的に研究する必要性は高いとの考えは変わらな
いが、当面は同協議会において、広域的な観点からの議論を進めることとし、4年度に同研究所設置の結論には至らなかったところである。

市民生活

地域コミュニティ協議会の現状と課題

問 校区公民館運営審議会から地域コミュニティ協議会に移行した
ことによるメリット・デメリットと
地域の変化は。また、同協議会が
直面する課題と強化すべき事

環境

八重山地域における風力発電建設計画

問 八重山地域における風力発電建設計画に関し、令和4年5月2日付で当局が県に回答した環境影響評価準備書に対する意見の内容は。また、今後の環境アセスメントの手続きはどのように進められるのか。

答 同準備書に対しては、説明会など事業への理解を得るための取り組みを進めること、樹木伐採量を最小限に抑えるとともに山の保水力が極力低下しないようにすること、騒音に係る適切な調査、評価を実施し、結果を踏まえて必要な対策を講じることなど、環境保全の見地からの意見を提出した

子育て

保育所等の待機児童対策

問 令和4年4月1日時点での保育所等の利用待機児童数は。また、4年度以降における保育所等の定員変更等、現状分析を踏まえた対応についての市長の見解は。

答 待機児童数は136人となっている。

本市の待機児童対策については、第二期鹿児島市子ども・子育て支援事業計画に基づき、既存施設を活用した利用定員枠の増加や保育人材の確保等に取り組みしてきた。今後はこれらに加え、谷山地区など待機児童数が高止まりしている地区の要因分析等を徹底的に行い、リーダースhipを発揮しながら、重点的かつ効果的な施策を検討し、予算措置が必要なもののうち、直ちに取り組みすべきものについては、9月補正予算で提案するなど、早期の待機児童ゼロの実現に向け、実行していく。

認可外保育施設の保育料の現物給付

問 認可外保育施設の保育料の現物給付の目的と効果は。また、事業スキームと今後のスケジュール



食料支援物資
(イメージ)

答 同施設における無償化対象者の保育料の現物給付は、利用者の負担軽減を図るものであり、施設の利用を促進する効果もあると考えている。

事業スキームについては、施設は現物給付に係る保育料を翌月初めに市に請求し、市は審査後、その月末に施設に支払うこととしている。今後、6月中旬に市から施設に制度の案内を行い、実施を希望する施設は、利用者からの同意書等の必要書類を添えて市に申請することとしており、要件を満たした施設については、9月分保育料から順次実施する予定としている。

健康・福祉

新型コロナウイルス感染症の濃厚接触者への食料支援

問 新型コロナウイルス感染症の陽性者や濃厚接触者等への食料支援について、支援の対象と周知方法は。

また、濃厚接触者の食料調達についての考え方と、濃厚接触者の多くが不安を抱え食料調達すら控えるのではないかと考えるが、食料支援が行き届くよう徹底できないか。

答 食料支援の対象は、感染者のうち食料の在庫がなく、家族全員が陽性になるなどし外出できる方がいない、また、近所に家族や

友人などがおらず、支援が受けられない方などで、感染者への連絡の際や市ホームページで案内しているところである。

濃厚接触者には、不要不急の外出を控えるようお願いしているが、食料品の買い物に出かけることは、不要不急の外出には当たらないことから、食料支援は考えていない。なお、感染対策を取った上で、食料品の買い物ができることについては、検査結果をお知らせする際や市ホームページなどで周知していきたいと考えている。

福祉避難所の充実

問 民間施設を含めた福祉避難所に関する情報の市民への公開、周知方策と、乳幼児・妊産婦専用の福祉避難所設置に関する協力協定の締結は。また、福祉避難所の充実に向けた今後の取り組みは。

答 二次的な避難所である福祉避難所については、民間協定施設も含め、市ホームページで公開し周知している。妊産婦用の福祉避難所については、令和2年3月に市内の看護学校5校と設置協定を締結している。福祉避難所の充実に向けては、保健・医療関係者の助言を得ながら、環境衛生対策や福祉避難所の開設・運営に関する訓練の実施等に取り組みほか、指定等について、他都市の状況を調査したいと考えている。

解説 福祉避難所

高齢者、障害者、妊産婦など、一般の指定避難所において何らかの特別な配慮を必要とし、福祉施設や医療機関へ入所・入院するに至らない程度の方を受け入れる避難所のこと。大規模災害発生時に長期的避難が必要となった際に二次的に開設される。



産業・農業

農林水産省の進めるみどりの食料システム戦略

問 国のみどりの食料システム戦略における2050年までの目標である耕地面積に占める有機農業の割合25%達成と、化学農薬の使用量50%削減、化学肥料の使用量30%削減という長期的目標に対する本市の取り組みは。また、本市として草刈りした草木の堆肥への使用を推進する考えは。

答 本市では、環境保全型農業直接支払交付金や減農薬栽培を進める資材導入への支援などにより有機農業の推進を図っている。また、化学農薬等の削減、防除資材の使用や土壌診断に基づく適切な施肥の実践等、化学農薬や化学肥料などに依存しない栽培技術の普及を促進することなどにより取り組んでいきたいと考えている。

草木を使用した堆肥は、自然由来の有機物資材として古来より活用されてきたものであり、今後とも環境負荷軽減策の一つとして営農指導等の中で紹介していきたいと考えている。



観光・スポーツ

新型コロナウイルス接種証明書等のイベントでの提示

問 本市で開催されるイベントにおける参加者に対する新型コロナウイルス接種証明書等の提示の基本的な考え方は。また、令和4年度のかごしま錦江湾サマーナイト大花火大会の観覧者やランニング桜島大会、鹿児島マラソンの参加者に同証明書等の提示を求める

答

本市のイベント等の取り扱い指針は、国や県のイベントの開催制限に準じて定めており、現在のところ、これらがイベント参加者に対する同証明書等の提示を基本的に求めていないことから本市も同様としている。

サマーナイト大花火大会では、同指針に基づき、新型コロナウイルス感染症の感染対策を実施することとしており、その中で同証明書等の提示を求めることは考えていない。ランニング桜島、鹿児島マラソンでは、日本陸上競技連盟が定める同感染症に関する大会開催の留意点や感染症専門家等の意見を踏まえ、参加者に大会1週間前から体調チェックを義務付けるなどの参加条件を定めることとしており、現時点で同証明書等の提示を求めることは予定していない。



かごしま錦江湾サマーナイト大花火大会

サッカー等スタジアムの整備

問

令和4年度に実施するサッカー等スタジアム候補地3カ所の需要予測等調査・整備検討支援業務により、それぞれの比較評価、多機能複合型の機能案が9月にまとまるとのことだが、今後のスケジュールは。

答

4年度は、県市連絡会等を

通じて県との情報共有などを継続的に行っていくとともに、同業務の中間報告を9月末をめどに取りまとめの上、関係機関・団体等と協議・調整を図ることとしている。また、11月には機運向上イベントを開催し、中間報告を市民の皆さまにお示ししたいと考えている。

なお、同業務の最終報告については、5年1月末をめどに取りまとめることとしている。



教育

鹿児島市いじめ問題等調査委員会

問

いじめ問題等調査委員会の設置目的と令和4年6月現在の人員体制、調査方法と、同委員会が調査を先行した4例の被害児童生徒の保護者からの要望は。また、同委員会の報告の時期を明確にしていじめの防止対策に生かすことについての見解は。

答

同委員会の主な設置目的は、事実の全容解明と事案への対処の検証、同種の事態の再発防止であり、委員はこれまでの6人体制に加え、新たに3グループを編成するため臨時委員を加え15人体制とした。調査方法は、国のガイドラインに基づき被害・加害児童生徒、その保護者、他の在籍する児童生徒、教職員等に対して聞き取り調査やアンケート調査を行っている。調査を先行した4例の被害児童生徒の保護者からは、答申を早く出してほしいとの要望があった。同委員会には、体制を整える中で調査や審議の迅速化をお願いしたいと考えており、今後出される同委員会の答申も踏まえ、学校・家庭・関係機関等と一体となりいじめの未然防止・早期発見・早期対応等に努めていく。

学校におけるマスク着用の考え方

問

学校におけるマスク着用の考え方は。

答

これまで国等の衛生管理マニュアルを踏まえ、身体的距離が十分とれないときは、マスクを着用することとしているが、熱中症など健康上の理由等がある場合は、マスクを外すなどの臨機応変な対応を行うよう指導している。

令和4年6月には国の事務連絡があり、熱中症のリスクが高いとされる体育の授業や運動部活動、登下校時などは熱中症対策を優先し、マスクを外すよう指導することが再度示されたところである。これらの考え方については、保護者や地域の方々にも周知し、理

解を求めるよう、学校に指導していきたくと考えている。



公営企業

カラーデザインマンホール蓋をかした都市景観と観光振興

問

カラーデザインマンホール蓋導入の経過と評価、市民の反応および観光客の評価と反応は。また、今後のデザインの検討を含む増設への取り組みは。

答

同マンホール蓋は、下水道のPRやイメージアップを目的に令和元年度から導入し、これまでに12種類を18カ所に設置しており、天文館や鹿児島中央駅など、人通りの多い場所に設置することで、下水道のPRにつながっていると

考えている。

また、多くのマスメディアに取り上げられたことや市民や観光客が実物の写真を撮影している状況もあり、下水道のイメージアップや本市の情報発信にも寄与していると考えている。

4年度は、関係部局とデザインについて協議した上で、5カ所に設置を予定している。



カラーデザインマンホール蓋

可決された意見書の要旨

第2回定例会では、1件の意見書案を原案どおり可決しました。要旨は次のとおりです。

●教育予算の拡充を求める意見書

国においては、令和5年度の予算編成において、子どもたちの教育環境改善のために、計画的な教職員定数の改善を推進するとともに、教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を堅持することを強く要請するため、国会及び関係行政庁に対し意見書を提出します。

提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、
内閣官房長官、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣

※意見書とは・・・鹿児島市の公益に関することについて、市議会としての意思を意見としてまとめた文書のことです。国会や国などの関係行政庁に提出することができます。

委員会記録をホームページで公開しています。

令和4年4月以降の委員会（常任委員会、議会運営委員会、特別委員会）の記録を検索・閲覧できます。

公開までの期間は、委員会終了日からおおむね3カ月～4カ月後です。

<アクセス方法>

○パソコンの方

市議会トップページ → 「会議の案内」
→ 「委員会記録の検索と閲覧」からお進みください。

○スマートフォン、タブレット端末の方

右の二次元コードからお進みください。



委員会から

下水道使用料の徴収に関する督促処分の取消しを求める審査請求

問 下水道使用料の徴収に関する督促処分の取消しを求める審査請求に対して、督促処分のうち平成28年3月・4月分の同使用料に係る部分を取り消し、それ以外の請求は棄却する裁決内容となつているがその理由は、

答 審査庁によると、28年3月・4月分の同使用料については、当初、同年5月10日を納期限と定めて納入通知を行つているものの、督促処分を行つた令和4年1月6日時点では、定めた納期限から5年を経過しており、既に時効消滅した債権について督促を行つたと認められることから、今回の裁決に至つたということである。

問 同使用料の催告を継続して行つていることに加え、審査請求人

の申し出を踏まえ、現地調査や十分な説明を行うなど、丁寧に対応してきたにもかかわらず、督促処分の一部取り消しという裁決に至つたことについて、どのように認識しているのか。

答 審査請求人から平成29年8月21日に口頭で納入通知書送付の依頼があり、その時点で債務の承認があつたものと認識していたが、審査庁からは、口頭による債務の承認は証拠として不十分であり、承認の事実を証明するためには、書面で残すことが重要であることから、債務承認の立証責任が水道局にある以上、その承認を認めるに足りるだけの証拠書類が提出されなければ、承認があつたことを積極的に認めることはできないとの見解が示されたところである。

問 今回の審査請求を教訓に、債権の時効管理の在り方については、適切な事務処理を行うことが肝要であると考えるが、今後の対応は、

答 水道局としては、時効の更新

が図られるよう、これまで未納額の一部納入や文書での誓約書提出などの対応を行つてきているが、審査庁から示された見解を踏まえ、今後、文書による債務承認を確実にし、適切に対応していきたいと考えている。

公共交通不便地対策事業

問 公共交通不便地対策事業について、あいちの運行状況がリアルタイムで分かるバスロケーションシステムを導入するに至つた経緯は、

答 同システムは、既に市内を走る路線バスに導入されており、あいちバスにおいても、運行状況等に関する問い合わせがあることや運行間隔が空いていることから、同システムを導入することで利便性の向上が図られるものと考えている。また、第二次公共交通ビジョンにおけるアンケート調査の結果や同ビジョンに掲げた「ICTを

活用した利用しやすい公共交通の推進」に対応する施策としての検討も行ってきたところであり、デジタル田園都市国家構想推進交付金の活用等により、本市の負担は実質1割で導入できることから、今回事業化したところである。

問 あいちの利用者は比較的高齢者が多いものと考えられるが、利用者が同システムを必要としているかどうかについては疑問が残るところから、導入後の利用状況等を検証していく取り組みが必要ではないか。

答 同システムの利用状況等の検証については、重要な取り組みであると考えていることから、同システムの検閲数やあいちの利用者数の把握、利用状況のアンケート調査などにより、その効果を検証した上で、周知の工夫や改善を行い、同システムをより多くの方に利用していただけるよう取り組むことで、あいちの利用促進を図っていききたいと考えている。

クローズアップ!!! Close Up

令和4年第3回定例会の代表質疑から「一問一答方式」を試行します。

◆これまでの代表質疑

これまで、代表質疑は質疑の回数を3回以内としており、議員が1回の登壇で行う複数項目にわたる質疑に対し、市長以下各局長等がそれぞれ一括して答弁する方式であったため、聞いている市民等にとって内容が分かりにくい面もありました。

◆実施に至った経緯

本市議会が目指す市民に開かれた分かりやすい議会を実現するため、議会運営ワーキンググループで協議し、質疑を聞いている市民等が理解しやすくなることから、すでに実施している個人質疑と同様に、代表質疑についても一問一答方式を導入することとし、令和4年第3回定例会から試行することを議会運営委員会で決定しました。

なお、原則として大項目ごとを「一問」として質疑を行うこととしています。

市議会事務局議事課 ☎ 099-216-1456(直通)

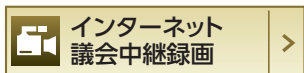
議会中継をご覧ください

- 本会議の様様をインターネットで配信しています。リアルタイムで視聴できる「生中継（本会議中のみ配信）」と、いつでも視聴できる「録画放映」とがあり、パソコンやスマートフォン、タブレット端末で視聴できますので、ぜひ、ご覧ください。
- 録画放映は、生中継終了後4日程度（土・日曜日、休日を除く）でご覧いただけます。
- 本会議の日程については市議会ホームページでご確認ください。

<アクセス方法>

○パソコンの方

市議会トップページ



からお進みください。

○スマートフォン、タブレット端末の方

右の二次元コードからお進みください。



※本会議中は本庁・支所の待合席等にあるモニターテレビでも配信しています。

市議会事務局政務調査課 ☎ 099-216-1454(直通)

会議録の閲覧・貸し出し

会議録は、下記の公共施設で閲覧できるほか、一部の施設では貸し出しを行っています。

【閲覧・貸し出しの両方】

市立図書館、天文館図書館、県立図書館、地域公民館（中央・鴨池除く）、勤労女性センター、勤労青少年ホーム、サンエールかごしま

【閲覧のみ】

市議会図書室、市政情報コーナー、市民相談センター、各支所（東桜島合同庁舎含む）、地域公民館（中央・鴨池）、地域福祉館、高齢者福祉センター、知的障害者福祉センター、福祉コミュニティセンター、勤労者交流センター、校区公民館

【会議録検索システム】

市議会ホームページにある「会議録検索システム」で平成6年以降の会議録を開催年、ことば、発言者名などで検索・閲覧できます。

<アクセス方法>

市議会トップページ



市議会事務局議事課 ☎ 099-216-1456(直通)

政務活動費収支報告書等のインターネット公開

平成28年5月分からの政務活動費収支報告書と収支内訳書、領収書等の写しを、インターネットで公開しています。

政務活動費の交付を受けた会派ごとに、文書をご覧ください。



詳しくは市議会ホームページをご覧ください

政務活動費とは

地方自治法及び鹿児島市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき、鹿児島市議会議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として交付されるものです。

【交付対象】

鹿児島市議会における会派（所属議員が1人の場合を含みます。）

【交付額および交付の方法】

次の合算額を、4月から9月までおよび10月から翌年3月までの各区分による期間ごとに交付します。

- ・各月の1日（基準日）における当該会派の所属議員数に月額150,000円を乗じて得た額
- ・基準日において現に会派が雇用している事務補助員に係る当該月分の雇用に要する経費として月額270,000円以内で市長が別に定める基準により算定した額

市議会図書室でも政務活動費収支報告書等を閲覧できます

市議会図書室では、平成28年度分からの収支報告書等の写しを閲覧できます。また、平成30年度分からの出張報告書の写しも閲覧できます。

- ・閲覧場所：市議会図書室（西別館4階）
- ・閲覧時間：午前8時30分～午後5時15分（閉庁日を除きます。）

市議会事務局総務課 ☎ 099-216-1450(直通)

議案等に対する各党派等の表決態度

○賛成 ×反対

	件名	自	社	公	市	日	に	無	無	結果
		民	民	明	民	本	じ	所	所	
		党	立	明	連	共	と	所	所	
		市	憲	党	合	産	み	属	属	
		議	團			党	ど	A	B	
議案	【第2回臨時会（5月）】									
	▼専決処分の承認を求める件〔鹿児島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例〕	○	○	○	○	×	×	×	○	承認
	▼専決処分の承認を求める件〔鹿児島市税条例の一部を改正する条例〕	○	○	○	○	○	○	○	○	
	▼鹿児島市介護保険条例一部改正の件									
	▼鹿児島市国民健康保険税条例一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	▼令和4年度鹿児島市一般会計補正予算（第1号）									
	▼監査委員の選任について同意を求める件〔2件〕	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	【第2回定例会（6月）】									
	▼令和4年度鹿児島市一般会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	×	×	○	
	▼タブレット端末購入の件									
	▼損害賠償の額の決定の件〔市立病院における医療事故〕									
	▼鹿児島市過疎地域工業等開発促進条例一部改正の件									
	▼鹿児島市地方活力向上地域における固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例一部改正の件									
	▼自動車購入の件〔高規格救急自動車など2件〕									
	▼鹿児島市営住宅条例一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
▼鹿児島市税条例等一部改正の件										
▼令和4年度鹿児島市企業会計補正予算関係〔4件〕										
〔 ・交通事業特別会計（第1号） ・水道事業特別会計（第1号） ・工業用水道事業特別会計（第1号） ・船舶事業特別会計（第1号） 〕										
▼令和4年度鹿児島市一般会計補正予算（第4号）										
▼審査請求に関する諮問の件〔下水道使用料の徴収に関する督促処分の取消しを求める審査請求に対する裁決〕	○	○	○	○	○	○	○	○	異議のない旨 答申	
▼専決処分の承認を求める件〔令和4年度鹿児島市一般会計補正予算（第2号）〕										
▼専決処分の承認を求める件〔令和4年度鹿児島市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）〕	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	
▼教育委員会委員の任命について同意を求める件										
▼公平委員会委員の選任について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
▼農業委員会委員の任命について同意を求める件										
▼固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件										
意見書	【第2回定例会（6月）】									
	▼教育予算の拡充を求める意見書提出の件	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
陳情	【第2回臨時会（5月）】									
	▼学生の部活動等（小・中・高校、スポーツ少年団等、広く学生スポーツの社会体育学習活動全般を含む）における根拠・効果が不透明な活動停止に反対することについて〔2件〕	×	×	×	×	○	○	○	×	不採択

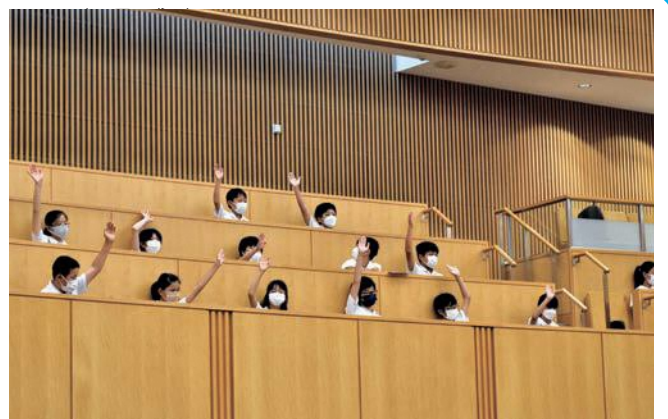
党派名等	議員数	所属議員名	党派名等	議員数	所属議員名		
自民党市議団	20人	西 洋 介 山 下 要 中元かつあき 徳利こうじ	公 明 党	6人	こじま洋子 しらが郁代 松尾まこと 長 浜 昌 三		
		霜 出 佳 寿 米山たいすけ 佐藤高広 蘭田裕之			小森のぶたか 崎元ひろのり		
		瀬戸山つよし わきた高德 奥山よしじろう 川越桂路			市 民 連 合	4人	合原ちひろ 伊地知紘徳 三反園輝男 片平孝市
		山口 健 古江尚子 飯屋秀一 柿元一雄			日 本 共 産 党	3人	園 山 え り たてやま清隆 大園たつや
社 民 立 憲	7人	志摩れい子 中島蔵人 平山 哲 入船攻一	にじとみどり	2人	のぐち英一郎 大園盛仁		
		向江かほり まつお晴代 平山タカヒサ 中原 力	無 所 属 A	1人	小川みさ子		
		大 森 忍 森山きよみ 秋広正健	無 所 属 B	1人	小森こうぶん		

小学生による市議会見学

- 令和4年5月26日（木）に荒田小学校6年生の皆さんが社会科学習の一環として、鹿児島市議会の見学に来られました。 ※感染症対策に十分配慮し実施しています。
- 議場の広さに驚きながら、傍聴席に座り議会の雰囲気味わっていました。その後、議会の仕組みや役割に関するクイズを行い、議場内や議会図書室などを見学しました。
- 見学によって議会の役割を知ることができ、市議会や市議会議員が鹿児島市にとって大切な存在であることが分かったと興味を持ってくれたようでした。

学校等で市議会の見学を希望される場合は、事務局までご連絡ください。

市議会事務局政務調査課
☎ 099-216-1454(直通)



新たな市議会の構成

鹿児島市議会は、5月19日に開かれた第2回臨時会において、正副議長の選出、常任委員会等の委員の選任等を行いました。
 常任委員会（総務環境・防災福祉こども・市民文教・産業観光企業・建設消防）、議会運営委員会、特別委員会（桜島爆発対策・都市整備対策）の委員をお知らせします。

第93代議長
 川越桂路
 (自民党市議団)

第94代副議長
 三反園輝男
 (市民連合)

凡例
 氏名
 所属党派等
 顔写真

市議会ホームページでもご覧いただけます。



総務環境委員会

(定数9人 現員9人)

【所管事項】

総務局、企画財政局、環境局、会計管理室、選挙管理委員会、監査委員及び公平委員会の所管に属する事項並びに他の委員会の所管に属しない事項

◎委員長

崎元ひろのり

(公明党)

○副委員長

藺田裕之

(自民党市議団)



山下 要

(自民党市議団)



大森 忍

(社民立憲)



仮屋秀一

(自民党市議団)



入船攻一

(自民党市議団)



小森のぶたか

(公明党)



のち英一郎

(こじこみどり)



三反園輝男

(市民連合)



片平孝市

(市民連合)



防災福祉こども委員会

(定数9人 現員9人)

【所管事項】

危機管理局、健康福祉局及びこども未来局の所管に属する事項

◎委員長

柿元一雄

(自民党市議団)



園山えり

(日本共産党)



しらが郁代

(公明党)



古江尚子

(自民党市議団)



片平孝市

(市民連合)



○副委員長

向江かほり

(社民立憲)



中原 力

(社民立憲)



奥山よしじろう

(自民党市議団)



平山 哲

(自民党市議団)



片平孝市

(市民連合)



市民文教委員会

(定数9人 現員9人)

【所管事項】

市民局及び教育委員会の所管に属する事項

◎委員長

志摩れい子

(自民党市議団)



西 洋介

(自民党市議団)



徳利こうじ

(自民党市議団)



川越桂路

(自民党市議団)



小森こうぶん

(無所属)



○副委員長

合原ちひろ

(市民連合)



まつお晴代

(社民立憲)



松尾まこと

(公明党)



森山きよみ

(社民立憲)



小森こうぶん

(無所属)



産業観光企業委員会

(定数9人 現員9人)

【所管事項】

産業局、観光交流局、農業委員会、市立病院、交通局、水道局及び船舶局の所管に属する事項

◎委員長

平山タカヒサ

(社民立憲)



こじま洋子

(公明党)



たてやま清隆

(日本共産党)



伊地知紘徳

(市民連合)



大園盛仁

(こじこみどり)



○副委員長

瀬戸山つよし

(自民党市議団)



霜出佳寿

(自民党市議団)



わぎた高徳

(自民党市議団)



山口 健

(自民党市議団)



伊地知紘徳

(市民連合)



建設消防委員会

(定数9人 現員8人)

【所管事項】

建設局及び消防局の所管に属する事項

◎委員長

大園たつや

(日本共産党)



米山たいすけ

(自民党市議団)



長浜昌三

(公明党)



中島蔵人

(自民党市議団)



大園盛仁

(こじこみどり)



○副委員長

中元かつあき

(自民党市議団)



佐藤高広

(自民党市議団)



小川みこ子

(無所属)



秋広正健

(社民立憲)



中島蔵人

(自民党市議団)



議会運営委員会

(定数11人 現員11人)

【調査・審査事項】

- 1 議会の運営に関する事項
- 2 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
- 3 議長の諮問に関する事項

◎委員長 古江尚子
 ○副委員長 伊地知紘徳
 委員 小森のぶたか 園山えり 平山タカヒサ 霜出佳寿 中原 力 佐藤高広 奥山よしじろう 小森のぶたか 山口 健

桜島爆発対策特別委員会

(定数11人 現員11人)

【設置目的】

桜島火山の継続的な爆発に伴う降灰対策等について調査検討を行い、国・県の財政措置を含めた各種施策のより一層の充実強化を期すため、関係当局への意見反映を図る。

◎委員長 大森 忍
 ○副委員長 合原ちひろ
 委員 向江かほり 西 洋介 中元かつあき 霜出佳寿 たてやま清隆 松尾まこと 長浜昌三 柿元一雄 平山 哲

都市整備対策特別委員会

(定数11人 現員11人)

【設置目的】

本市が当面している都市整備問題（河川改修、港湾整備、バイパス建設、鹿児島中央駅周辺及び鹿児島港本港区の課題）について調査検討を行い、関係当局への意見反映を図る。

◎委員長 中島蔵人
 ○副委員長 まつお晴代
 委員 山下 要 平山タカヒサ 米山たいすけ 瀬戸山つよし 大園たつや 小森のぶたか 古江尚子 志摩れい子 片平孝市

次号の発行予定

かごしま市議会だよりは定例会の開催結果を中心に年4回（2月、5月、8月、11月）発行しています。次号は令和4年11月1日に発行する予定です。

この広報紙は、紙へのリサイクルに適した材料を用いて作成しています。

